

2020年度 2ブロック大会について

2020年度2ブロック大会は、2020年度少年サッカーハンドブックに沿って開催する。

- ・ 大会参加にあたって
約束「問合わせについて」、対象者、適用大会、大会に出場する前に、大会当日、試合では、協力
- ・ 大会の競技規程について
参加資格について（複数チームエントリー含む）、参加資格について、『複数チームエントリー規定』、移籍について、
競技規則について、ユニフォームについて、審判について
- ・ 大会の懲罰規程について
試合が開催不能または中止の対応について、懲罰事項、不誠実な事業運営について
- ・ 各大会要項細則
第6回 三井のリハウス 東京都U-12ブロックリーグ 第44回 JFA全日本U-12 サッカー選手権大会 東京都大会
第32回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会 第39回 ハトマーク フェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会
第4回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会

ハンドブック記載中に、「ブロックに一任する」箇所については、以下記載の通りとする

各大会共通

複数チームエントリー制を取り入れるかは各ブロックが選択できる

→ 複数エントリー制を採用する

審判法 3人制審判法または1人制審判法（主審および補助審判員）で運営する

→ 3人制審判法で運営し、第4の審判も設置する

第32回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

→ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

→ 3ピリオド制を採用し、1ピリオドの競技時間は12分とする

競技規則については、中央大会に準拠する

第39回 ハトマーク フェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

→ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

→ 前後半制を採用し、競技時間は40分とする

第4回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

→ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

→ 前後半制を採用し、競技時間は30分とする

第2ブロック追加競技運営について

1 選手登録、指導者登録について

リーグ戦において、選手登録を事前におこなう（移籍確認時に必要となるため）

登録済選手について変更、誤記等があった場合、速やかに修正版を総務部へ送付する

選手登録の確認について

- ・ 選手登録一覧表を本部に提出する

チーム役員の懲戒罰事項について

- ・ 累積警告が2回に達したチーム役員は、次の同一競技会（同一競技会終了の場合は直近の公式戦）にベンチ入りできない
ただし、三井のリハウスU-12リーグ戦では累積は3回とする

リーグ戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする（但し、背番号については手書き可とする）
- ・ 前期、後期第1節開始前に、選手登録用紙を5部本部に提出し、承認印をもらう
- ・ 承認印のある選手登録用紙を試合に使用する
- ・ 選手登録に変更がある場合は事前に運営委員に連絡し、試合当日に承認印をもらう

トーナメント戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする。ただし、監督サインのみ手書きとする
- ・ 試合毎に選手登録用紙を1部本部に提出し、承認印をもらう
- ・ 承認印のある選手登録用紙を試合に使用する

指導者、審判登録の確認について

- ・ 本部にて、ベンチ入り指導者全員の登録確認をおこなう（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
 - ・ 本部にて、審判をする方全員の審判員登録の確認をおこなう（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
- ※ 有効期限切れは認めませんので、事前に確認をしてください

引率指導者を当日追加する場合、空白欄または白紙エントリー表に変更指導者名を記載し本部に提出する

試合毎に提出するエントリー表は運営競技部にて保管する（チームへの返却は行わない）

2020年度 2ブロック大会について

2 リーグ戦 Group 運営責任チームの選出、Group 運営について

- ① Group 運営責任チームを選出し、責任チームを中心に自主運営にてリーグ戦をおこなう
試合当日、運営競技部員がサポートとして入る
- ② Group 運営責任チームは立候補を優先し、立候補がない場合は抽選にて決定する
立候補チームがあった場合、全体の抽選より先に抽選をおこなう
立候補チームがなかった場合、運営競技部長がGroup毎に抽選を行い、引いた番号のチームを運営責任チームとする
過去、運営責任チームを行ったチームは抽選から除く
- ③ Group運営について、Group運営責任チームを中心にGroup内で決める

3 試合日程、日程変更について

事前に配布している年間予定表を確認し、大会参加申し込みを行うこと

基本的に大会の日程変更は行わない（2016年度の教訓です）

リーグ戦、トーナメント戦を含め年間のグラウンド確保をおこなっています。荒天等による変更以外は行わない前提です

a リーグ戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する
初期に割り当てたグラウンドは、江戸川区・葛飾区より割り当てられたグラウンドを使用するため基本変更を行わない
葛飾区のグラウンドは、使用しない場合でも費用がかかるため割当られた日、時間で試合を行ってください
- ② 決められた試合日にやむをえず(学校行事等)試合が出来ない場合以下の通りとする
 - ・ 試合が出来ないチームは、Group責任者に文書で報告。Group責任者は運営部長に文書で報告する
 - ・ 試合の出来ないチームは、試合会場を準備する
 - ・ 対戦相手と日程調整し、Group責任者に報告。Group責任者は運営部長に文書で報告する
 - ・ 試合が出来ないチームの審判割当変更は、Group責任者が配布済みの日程表を修正し運営部長に報告する※ 報告はすべてメールにて行う
※ 全試合消化が前提。双方協力し日程調整をおこない試合を成立させる

b トーナメント戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する
- ② 天候不良による試合日程変更について
天候不良等による試合日程変更については、変更版を運営競技部で作成する

4 ピッチサイズとゴールサイズ、試合球について

- ① 基本サイズ：5・6年生大会 68m×50m 3・4年生大会 60m×40m
- ② 学校等会場提供する際は、基本サイズに近いサイズならOKとする
- ③ 人工芝の会場を使用する際、アットやマーカーをライン代わりにすることはOKとする
- ④ 空気圧は、0.8とする

5 雷時の対応（2014年04月11日 都運営委員会報告）

東京都中央大会競技運営において、雷雨の対応については試合開始から70%を過ぎて居たら成立とする

ブロックは、中央の規定を参考に対応すること

- ※ 70%：試合開始28分（後半8分）
試合開始から28分（後半8分）を過ぎていたら試合成立とする
試合開始から28分（後半8分）を過ぎていない場合は残り時間を後日行う

6 懲罰対象案件が発生した場合

- ① 運営責任者は、委員長に報告する
 - ※ 審判または運営責任者は、懲罰事項・事実確認調書を作成し委員長に提出する
- ② 委員長から、東京都サッカー連盟・規律フェアプレー委員会（以下、連盟規律委員会と称す）に報告する
- ③ 以降の対応については、連盟規律委員会の裁定に従う

7 試合前日までの準備

- ① 試合日程の確認
- ② 運営責任者の準備について
試合結果報告書、審判報告書、懲罰事項・事実確認調書の印刷（マッチミーティングシートは参考資料）
警告・退場者一覧の印刷と出場停止選手の確認
- ③ 雨天中止時の場合の確認
試合当日、総務部のメールにて確認する

2020年度 2ブロック大会について

8 会場設営

第1試合、第2試合に関わる（審判割当てチーム含む）チームのスタッフで行う（運営責任者に必ず確認してから開始する）

設営集合時間・場所

- ・ 葛飾区奥戸総合スポーツセンター陸上競技場：8:20 陸上競技場入り口 準備するスタッフは8:30入場 他は9:00入場
- ・ 葛飾区水元総合スポーツセンター多目的広場：8:20 体育館入り口 準備するスタッフは8:30入場 他は8:45入場
- ・ 葛飾区にいじゅくみらい公園運動場多目的広場：7:50 グランド入り口 8:00入場
- ・ 葛飾区東金町運動場多目的広場：7:20 グランド入り口 7:30入場
- ・ 葛飾区柴又球技場：第1試合KickOff 9 0分前に「運営本部」設置場所
- ・ 江戸川区篠崎グランド、平井グランド：第1試合KickOff 9 0分前に倉庫前
- ・ 江戸川区臨海球技場：7:50グランド入口 8:00入場

9 マッチミーティングの開催

チーム代表者、審判、会場運営責任者にて、KickOff 4 0分前に行う

- ※ ハンドブックでは3 0分前となっているが、運営スタッフの関係で変更する
- ※ マッチミーティングの内容について、マッチミーティングシートを参照のこと
- ※ マッチミーティング時にメンバー表を提出すること

① リーグ戦

運営責任者は、毎開催ごとに Group 第1試合開始前に1回マッチミーティングを行う

② トーナメント戦

運営責任者は、各試合開始前にマッチミーティングを行い、進行も行う

10 選手チェックは、KickOff 2 0分前に指定された場所で、運営担当者が行う

- ※ ハンドブックでは1 0分前となっているが、運営スタッフの関係で変更する

11 用具チェックは、KickOff 1 0分前に指定された場所で、担当審判が行う

- ※ 用具チェック後はそのままベンチに移動する

12 会場撤去

最終試合、最終試合1試合前に関わる（審判割当てチーム含む）チームのスタッフで行う（運営責任者に必ず確認してから開始する）

13 試合結果報告

試合当日2 0時までには運営責任者が運営競技部長にメールにて報告する

- ① 配布された対戦表に試合結果を入力し添付する
- ② 大会結果記録用紙を添付する
原本は後日運営部長に提出する（手渡しまたは郵送、FAXは不可）

14 各大会の抽選について

① リーグ戦

前期：前年度大会（JA東京カップ）の成績を参考に抽選を行う

- ベスト4 + 1チームは同一グループにならないように抽選を行う
- + 1チームは優勝チームにベスト8で優勝チームに負けたチームとする
- ベスト4 + 1チームで不参加のチームがある場合は、ずらして抽選を行う
- その他参加チームで抽選を行う

後期：前期リーグ戦の成績でグループ分けを行う（抽選は行わない）

- Group A：1位・2位
- Group B：3位・4位
- Group C：5位・6位（上位4チーム）
- Group D：6位（下位1チーム）・7位・8位（上位3チーム）
- Group E：8位（下位2チーム）・9位・10位

T2リーグ参入戦：後期 Group A 1位のチームは参入戦への出場権を得る

※参入戦への不参加は認められない

② トーナメント戦

TOMAS交流：シードなしで、全チーム抽選を行う

ハトマーク：前年度大会（TOMAS交流）ベスト4のチームはシードとし、その他参加チームで抽選を行う

JA東京カップ：前年度大会（ハトマーク）ベスト4のチームはシードとし、その他参加チームで抽選を行う

U-12選手権：リーグ戦の成績で組み分けをおこなう（抽選は行わない）

- Group A：1位 - 8位 4回戦からの出場
- Group A：9位 - 10位、Group B：1位 - 6位 3回戦からの出場
- Group B：7位 2回戦からの出場
- その他は、1回戦からの出場

15 その他

- ・ 各会場観戦エリア以外での観戦は行わない
- ・ 運営本部からの指定場所以外でのアップを禁止する。共有スペースの占有は禁止する
- ・ 車で来場する時は、各会場のルールに従うこと
葛飾区水元総合スポーツセンター多目的広場の駐車は1チーム5台以内とする。